HIBIYA L.A.

Landscape Architects

RUNWAY 2014

造園家のためのワーキングウェアショー

2014.10.18 Sat

造園家のためのワーキングウェアとは？

◇ 働き手が毎日楽しくなるワーキングウェア
快適な着心地、イージーケア性、心のゆとり、
環境意識（リサイクル素材、インクジェットプリント）

◇ 新時代のハイテク機能素材を使用
吸汗速乾、ストレッチ、軽量、イージーケア、消臭、撥水、防汚

◇ オリジナルのスタイル
伝統を意識した機能美と作業に必要な機能を取り入れたスタイル

日　時　平成 26 年 10 月 18 日（土）
第 1 回 13：30 ～／第 2 回 15：00 ～（予定）

場　所　日比谷公園 噴水広場 特設ランウェイ

アクセス
◇ 東京メトロ丸の内線・千代田線「霞ヶ関駅」下車徒歩 2 分
◇ 東京メトロ日比谷線「日比谷駅」下車徒歩 2 分
◇ 都営地下鉄三田線「内幸町駅」下車徒歩 2 分
◇ JR 山手線「有楽町駅」下車徒歩 6 分

主催：東京都造園建設業協同組合造園建設業イメージアップ協議会　　共催：全国 1 級造園施工管理技士の会
協賛：東京都造園緑化業協会／日本造園建設業協会東京都支部
協力：JMS インターナショナル株式会社　お問合せ：アゴラ造園株式会社　tel. 03-3997-2300（担当：石井）

NEW LOOK!

造園家のための
オリジナルワークキングウェア誕生！

1．働き手が毎日楽しくなるワーキングウェア

快適な着心地、 イージーケア性、 心のゆとり、
環境意識（リサイクル素材、 インクジェットプリント）

2．新時代のハイテク機能素材を使用

吸汗速乾、 ストレッチ、 軽量、
イージーケア、 消臭、 撥水、 防汚

3．オリジナルのスタイル

伝統を意識した機能美と
作業に必要な機能を取り入れたスタイル

近年の動向

建設現場で働く女性の姿はそれほど珍しくなくなっています。このような中、アベノミクス成長戦略「女性が輝く日本」の重要課題の一つとして、女性の社会進出が挙げられています。これを受け国土交通省では「もっと女性が活躍できる建設業を目指して」という申し合わせを行っています。また、あるゼネコンでは女性を積極的に採用する趣旨のプレスリリースを行っています。

建設業の課題

建設業は、国土のインフラストラクチャーを構築し、管理、補修する生活基盤を支える重要な基幹産業である一方で、いわゆる「３Ｋ」とよばれるマイナスイメージや、一部の従事者の威圧的なイメージが伴います。これにより、未来の担い手確保という点で不利であるといえます。

女性の能力を発揮しやすい

建設業と一言で言っても、その業種は多岐にわたります。その中でも造園建設業は、女性の能力が最も発揮しやすい環境にあるといえます。これは、公園などのオープンスペースをフィールドとし、植物を取り扱うという部分において、市民との接点が非常に多いことによります。今後さらに女性の活躍の場が広がることが期待されます。

イメージアップはユニフォームから

建設業の作業着は、業種に依らずほぼ同じです。胸元の社名の刺繍だけが業種を判断する手がかりとなっています。また、圧倒的に男性が多く、女性用の作業着はほとんど存在しません。市民へのアピール、そして担い手となる女性技術者へのアピールとして、ユニフォームの刷新は一つのきっかけとなることでしょう。

企画：東京都造園建設業協同組合造園建設業イメージアップ協議会 ／ 協力：ジェイエムエス・インターナショナル株式会社
お問合せ：アゴラ造園株式会社（03-3997-2300）担当：石井